【秋田県】

H27災　神名橋（じんめいばし）　橋梁災害関連事業

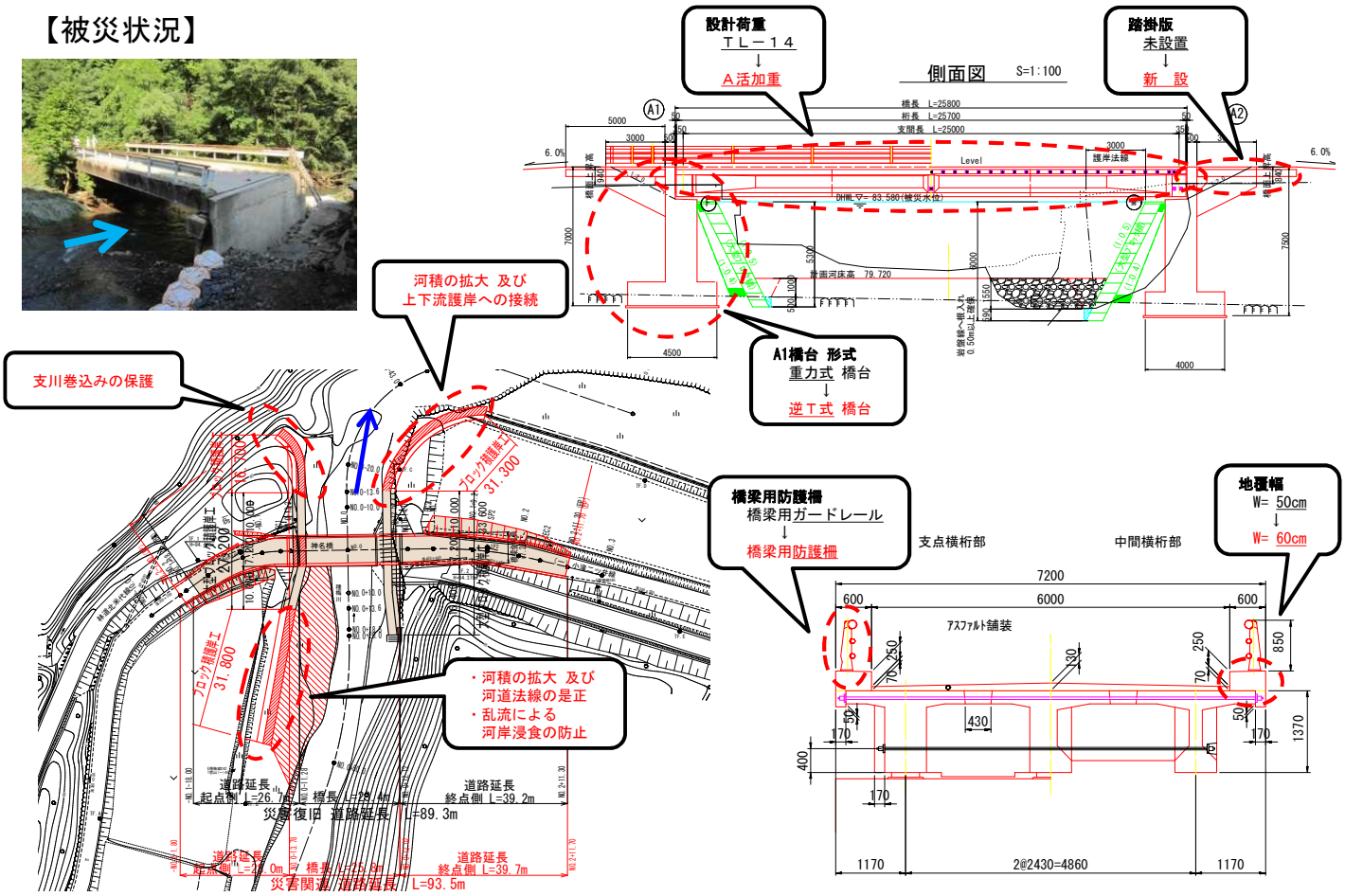
【概要】

平成27年7月23日から7月26日の梅雨前線豪雨により、県道小滝二ツ井線（こたきふたついせん）の神名橋（じんめいばし）の橋台が洗掘により傾倒し、上部工が「ねじれ」による被災を受けた。

復旧は、現行道路構造令及び河川管理施設等構造令に規定する範囲内で改良復旧を実施する。

橋梁については、設計荷重（TL－14→A活荷重）及びA1橋台（重力式→逆T式）、条件護岸（袖護岸→前面護岸）等の質的改良を行い、河川についても、狭窄部の解消及び流下断面の確保を目的に河道掘削等を行い再度災害の防止を図る。

【事業内容】

事業主体　：秋田県
路　線　名　：一般県道　小滝二ツ井線（こたきふたついせん）　神名橋（じんめいばし）
事業箇所　：秋田県能代市（のしろし）二ツ井町（ふたついまち）梅内字船打沢（うめないあざふなうちざわ）
事業延長　：９３．５ｍ（橋梁２５．８ｍ）
事業期間　：平成27年～平成29年
全体事業費：２．０億円
工事概要　：上部工　PCポステンバルブT桁橋
　　下部工　橋台2基（逆T式，直接基礎）
　　取付道路工

【被災状況】